

2019年11月14日

公益財団法人日本バスケットボール協会
2019年度 第4回理事会 報告

日時:2019年11月14日(木) 13:30~15:10

会場:JBA 会議室

【報告内容】

1. U18 世代の競技環境の整備について
2. 2020年度インターハイへの支援について
3. 2019年度 功労表彰について
4. ユニフォーム規則の改定について
5. 3x3基本規程の改定について
6. 審判員および審判インストラクターに関する規程の改定について
7. 幹部会承認事項の追認について
8. その他、報告事項

以上

1. U18 世代の競技環境の整備について

U18世代の普及と強化の両面に対応したリーグ戦文化の醸成、また新たに設立されるBリーグU18チームやクラブチームが参加できる大会の整備を進めることを目的に、2018年12月25日のJBA理事会における、「2021年度にウインターカップをU18選手権化する」という決議を一旦保留とし、JBAU18カテゴリー部会においてU18世代の競技環境の一層の整備を推進することが承認された。

<その他、特記事項>

JBAU18カテゴリー部会には、決議機関としての執行会議のもとにそれぞれの課題を検討することを目的に、以下を設置する。(各委員の任期は2020年6月の定時評議員会終了のときまで)重要案件については、JBA理事会、将来構想委員会へ答申し、承認を得る。

■U18執行会議

所管:U18世代における方針、施策の計画

| | | | |
|-----|-------|-------------------|-------------|
| 部会長 | 山本 明 | JBA育成普及SM | JBAユース育成部会長 |
| | 中村 彰久 | JBA企画総括GM | |
| | 圓山 正明 | JBAユース育成副部会長(長野) | |
| | 梅原 惟司 | 全国高体連(副部長・総務) | |
| | 吉田 裕司 | JBAアンダーカテゴリー強化部会長 | 元全国高体連副部長 |
| | 黒田 祐 | Bリーグ強化育成 | |
| 幹事 | 松澤 年紀 | JBA育成普及 | |
| 幹事 | 岩本 冨理 | JBA育成普及 | |

■U18競技推進グループ

所管:U18チャンピオンシップ(仮称)、トップリーグ・ブロックリーグの実施、都道府県リーグとの連携に向けた実務準備

| | | | |
|----------|--------|---------------|-------------|
| グループリーダー | 山本 明 | JBA育成普及SM | JBAユース育成部会長 |
| | 黒田 祐 | Bリーグ強化育成 | |
| | 山下 直哉 | 全国高体連(副部長・強化) | |
| | 岩崎 賢太郎 | JBAユース育成部会 | 高校教員(埼玉) |
| | 遠野 達彦 | JBA競技運営 | |
| | 辻村 都雄 | BMK副社長 | マーケティング |
| 幹事 | 岩本 冨理 | JBA育成普及 | |

■U18普及推進グループ

所管:U18世代の普及・登録・移籍、クラブチーム設立等に関する問題

| | | | |
|----------|-------|------------------|----------------------|
| グループリーダー | 山本 明 | JBA育成普及SM | JBAユース育成部会長 |
| | 圓山 正明 | JBAユース育成副部会長(長野) | |
| | 江向 徳彦 | 全国高体連(副部長・総務) | |
| | 黒田 祐 | Bリーグ強化育成 | |
| | 大石 敬治 | 高体連専門委員長(愛知) | 東海ブロックU16ユース育成マネージャー |
| 幹事 | 松澤 年紀 | JBA育成普及 | |

●ウインターカップ検討会議

所管 ①2021、2022年度の日程、会場数、参加チーム数等を検討

②U18世代チームの情報共有

| | | | |
|----------|-------|------------------|---------|
| グループリーダー | 山本 明 | JBA育成普及SM | |
| | 中村 彰久 | JBA企画総括GM | |
| | 大野 健男 | ウインターカップ実施委員会委員長 | JBA理事 |
| | 大友 剛靖 | 全国高体連(副部長・審判) | |
| | 松岡 修 | 全国高体連(副部長・競技) | |
| | 渡貫 大志 | JBA競技運営 | 競技運営 |
| | 杉山 達基 | JBA競技運営 | マーケティング |
| 幹事 | 松澤 年紀 | JBA育成普及 | |
| 幹事 | 岩本 冨理 | JBA育成普及 | |
| 幹事 | 遠野 達彦 | JBA競技運営 | |

2. 2020 年度インターハイへの支援について

今年度、石川県で開催されるインターハイ・バスケットボール競技について、必要資金の一部を以下の方法にて石川県実行委員会に対して支援することが承認された。

〈支援決定の経緯〉

東京2020オリンピック開催の影響で分散開催となったインターハイのバスケットボール競技は石川県で開催されることとなったが、石川県の実行委員会は、行政から例年のような支援を受けることができず、資金不足が見込まれている。

その不足分の調達についてJBAへの依頼があり、支障のない大会開催ができるような支援が必要と判断された。

〈承認内容〉

- ① 全日制高校チームを対象とした2020 年度（1年間限定）のチーム加盟料の値上げを実施する。具体的には現行のチーム加盟料を1,400 円（税込）値上げし、その全額を石川県バスケットボール競技実行委員会の大会開催経費に充当する。
- ② 当協会が協賛金を募り、石川県バスケットボール競技実行委員会へ拠出する。

〈その他〉

加盟料の上乗せに関する全日制高校の加盟チームへの案内は、TeamJBA を利用した通知のほか、全国高体連バスケットボール専門部から各都道府県のバスケットボール専門部長を経由して行う。

3. 2019 年度 功労表彰について

2019 年度功労表彰の実施にあたり、推薦された11名の対象者が承認された。

<功労表彰式概要(予定)>

- ① 日時：2020年1月12日(日)予定
- ② 会場：さいたまスーパーアリーナ内VIPラウンジ
- ③ 表彰物：賞状、銀杯

<功労表彰対象者>

| No. | 氏名 | 性別 | 生年月日 | 年齢 | 推薦団体 | 主な役員歴等 | 現職 |
|-----|--------------------|----|------------|----|------|---|---|
| 1 | タナベ マサミチ 田邊 正道 | 男 | 1937/11/11 | 81 | 千葉県 | 千葉県協会審判部テクニカルアドバイザー JBA理事/規則審判部長 【審判歴】日本公認審判、国際公認審判、FIBA名誉国際審判 1975女子世界選手権 1985ユニバーシアード 1971/79/91男子アジア選手権 1982女子アジア選手権 他 | |
| 2 | タナカ マサル 田中 勝 | 男 | 1938/5/19 | 81 | 東京都 | 東京都協会副理事長/副会長 | 東京都協会顧問 |
| 3 | ノゾリ ケン 野尻 威 | 男 | 1935/3/25 | 84 | 神奈川県 | 神奈川県中体連専門部部長 神奈川県家庭婦人連盟会長 神奈川県協会副会長 他 | 神奈川県協会顧問 |
| 4 | タカバ アキラ 高羽 章朗 | 男 | 1938/6/12 | 81 | 愛知県 | 愛知県協会理事長/副会長 東海クラブ連盟理事長 JBA評議員 他 | 愛知県協会顧問 |
| 5 | ヒライ フミノリ 平井 文徳 | 男 | 1943/3/25 | 76 | 大阪府 | 大阪府協会副理事長/理事長/副会長 他 | 大阪府協会顧問 松原市体育協会会長 松原市体育協会バスケットホール連盟会長 |
| 6 | コバヤシ フミヒロ 小林 文宏 | 男 | 1935/1/20 | 84 | 和歌山県 | 和歌山県協会会長 近畿協会副会長 | 和歌山県協会名誉会長 近畿協会顧問 |
| 7 | アオキ ノブユキ 青木 暢之 | 男 | 1946/12/11 | 72 | 広島県 | 広島県協会会長 | 広島県協会顧問 |
| 8 | シチジョウカズオ 七條 一雄 | 男 | 1939/7/29 | 80 | 香川県 | 香川県協会副会長 | 香川県協会顧問 香川県社会人連盟会長 |
| 9 | オオタ サダタケ 太田 貞武 | 男 | 1949/9/24 | 70 | 佐賀県 | 佐賀県協会副会長/会長 | 佐賀県協会顧問 |
| 10 | アベ シゲフ 安部 省祐 | 男 | 1959/7/21 | 60 | 大分県 | 大分県協会会長 | |
| 11 | タクボ トオル 田窪 徹 | 男 | 1947/11/29 | 71 | 社会人 | 愛媛県協会理事長 教員連盟理事長/会長 社会人連盟副会長 JBA理事 他 | |

4. ユニフォーム規則の改定について

下記目的の達成のため、ユニフォーム規則の改定を行うことが承認された。

〈改訂の目的・内容概要〉

- ・ 競技規則とユニフォーム規則との整合性を図るために競技規則の必要な内容を入れる。
- ・ 近年クラブチームが増加傾向にあり、それに伴いユニフォームに広告を入れたいというチームが増えている。現行のユニフォーム規則には広告に関する詳細な記載や基準がないため、新たにJBAの広告基準を作成し、示す。
- ・ FIBAルール(FIBA INTERNAL REGULATIONS BOOK2 COMPETITIONS)とのミラー化。

※改訂規則詳細、新旧対比表等については、JBA公式サイト【各種規程】ページを参照。

<http://www.japanbasketball.jp/jba/kitei>

5. 3x3基本規程の改定について

3x3基本規程について、現状に即した改定を行うことが承認された。

〈主な改定内容〉

(1) 第4章

- ・第25条 選手の義務
- ・第27条 3x3日本代表チームへの招聘
- ・第40条 外国籍選手の登録

(2) 第7章 第53条～56条 JBA3x3競技大会の主権を追記

(→第67条～第69条に記載していたものを移行)

(2) その他

- ・各名称(システム名、組織名等)の変更
- ・表現の修正(項、号の追加、分割等)

※改訂規程詳細については、JBA公式サイト【各種規程】ページを参照。

<http://www.japanbasketball.jp/jba/kitei>

6. 審判員および審判インストラクターに関する規程の改定について

以下を目的とした審判員および審判インストラクターに関する規程の改定を行うことが承認された。

<目的>

- ・ 2019年10月の消費税率変更に伴い、審判員および審判インストラクター講習会受講料を税込みから税別とし、今後の消費税率変更に対しても規程の変更を不要とする。
- ・ JBA内において、コーチと審判員/審判インストラクター受講料の消費税の取扱いが異なるためコーチライセンスに合わせ統一する。
- ・ 審判インストラクターライセンスの有効開始時期を変更し、認定後速やかにインストラクター業務を可能とする。
- ・ 2018年10月10日開催JBA幹部会で承認済(11月7日JBA理事会報告)である、審判インストラクター謝金統一料金を規程内に反映させる。

<承認内容>

- ① 審判員および審判インストラクターの新規・更新受講料の金額表記法の修正
- ② eラーニングによる受講料の金額表記法の修正
- ③ 審判インストラクターの資格開始をライセンス認定日からとする。
- ④ 審判インストラクター謝金統一について、規程に反映する。

※改訂規程詳細については、JBA公式サイト【各種規程】ページを参照。

<http://www.japanbasketball.jp/jba/kitei>

7. 幹部会承認事項の追認について

2019年度第3回幹部会(2019年10月9日)承認事項が追認された。

<内容>

- 2019年度新規スポンサーシップの事後報告
 - ・ 株式会社三井住友銀行
 - ・ 日本生命保険相互会社
 - ・ TANAKA ホールディングス株式会社
 - ・ ノバルティスファーマ株式会社
 - ・ 株式会社ローソンエンタテインメント

8. その他 報告事項

以下3件の活動進捗・予定等が報告された。

<内容>

- ① インテグリティ委員会「CLEAN THE GAME キャンペーン」実施
 - ・ 【CLEAN BASKETBALL・CLEAN THE GAME～暴力暴言根絶～】を推進するため、【CLEAN THE GAME】にフォーカスし啓発活動を推進する。
- ② U15 選手権「第1回大会要項」及び「JBA 推薦枠選考方法論」に関する中間報告
- ③ マンツーマンペナルティの処置変更について
 - ※詳細については、JBA公式サイト【マンツーマンの推進】ページを参照
http://www.japanbasketball.jp/players_development

以上